

特集

クラブの危機を未然に防ごう！

財政面・運営面の見直しを図り クラブと会員双方の負担を軽減

NPO法人 生き生きかにえスポーツクラブ

スポーツ振興くじの助成が終了する前に、財政面からの見直しを図り、危機回避に向けて動き出した生き生きかにえスポーツクラブ。まずは会費の値上げを行い、保険の見直しなど、会員への説明もマニュアル化して丁寧に説明し、理解を得たと言います。そこに至るまでの取り組みをご紹介します。

🔑 キーポイント

- ◎ 財政面・運営面の対策
- ◎ 会費の値上げと保険の見直し
- ◎ 会員への説明責任
- ◎ 会員を第一に考え、サービス向上

1 | クラブ概要

平成20年度から約2年間の設立準備期間を経て、平成22年度より活動を開始し、今年で6年目を迎えるクラブです。当初準備期間中は体育指導委員を中心に運営を行っていましたが、設立後は地域の有志によって運営しています。生き生きかにえスポーツクラブ(以下、クラブ)の特徴は、競技性の高い種目ではなく、誰もが気軽に楽しめる種目をたくさん用意していること。また、会員のニーズを取り入れ、毎年プログラムを見直したり、さまざまなイベントを行っていることです。現在は一般対象種目が13種目、子ども対象の種目を7種目開講しています。「誰もが気軽に自由に参加でき、楽しめるクラブ。健康づくり、仲間づくりの場となるクラブ」という理念のもと、約470名の会員の方々にさまざまな講座やイベント事業を提供しています。

将来的に自立したクラブをめざし、昨年(平成26年10月)、特定非営利活動法人格を取得しました。



2 | 財政面・運営面で対策を取ることになった2つのきっかけ

設立から5年間受けていたスポーツ振興くじ (toto) の助成が平成26年度で終了することとなり、財政的な見直しが必要となりました。また、将来クラブとして自立をめざすため、行政から事業委託を受ける話が出てきたことの2つを契機に、平成25年11月よりNPO法人格の取得の準備を進め、これからも続くクラブを目標に検討を重ねました。町からの助成金に頼ることなくクラブを運営できる体制を考えた結果、会費の値上げは避けられないという結論に至りました。また、NPO法人格取得には、会計区分の見直しも必要となったため、これまでの会費の徴収方法では、NPO法人会計にはそぐわないことがわかったことも財政を見直す理由の一つとなりました。

3 | 保険の見直しと会費の値上げ。そして、会員への説明

保険については利用会員全員へスポーツ安全保険を付保していた状況から、利用会員全員へレクリエーション保険を、子どもの利用会員にはさらにスポーツ安全保険を付与、正会員と講師等にはNPO保険を付保するといったように見直し、クラブに合った保険を選択することにより、クラブ、会員双方の金銭面の負担を減らすことができました。

また実質的な会費の値上げを行い、これまでの会費制度では、会員であれば何種目でも参加することができましたが、会費の見直し後は、他種目に参加する際は「他講座参加費」として、1回300円を徴収することとしました。

その他にも従来の会費制度では、1割引であった家族割を1,000円割引に変更したり、会員の方々には負担が増える改定となるため、会員の方々の理解を得ることが重要であると考え、対策に取り組みました。会員の方々に早い段階で案内するため、平成27年4月から会費を改定することが決定したあとは、平成26年10月から会員向けに発行しているクラブ通信などで案内を始めました。平成27年1月からは次年度の継続の手続きを行い、その際には会員の方々に会費の値上げについてきちんと説明できるよう、スタッフ間でマニュアルも作成しました。

会費の値上げに当たり、クレームが出た場合の対応を事務局内で同じようにするための認識確認を重ねた結果、心配するほどのクレームはありませんでした。そして、会員さんから直接質問された場合は丁寧にお答えすることで、変更に対して理解をいただけたと感じています。

■平成26年度 会費

	会 費		スポーツ安全保険
	半期払	1年払	
小中学生	5,000円	8,000円	800円
一 般	6,000円	10,000円	1,850円
65歳以上			1,000円

●家族割引●

1家族2名以上の同時入会の場合は、会費を1割引にします。(同居に限ります)

■平成27年度 会費および参加費

入会金	1,000円		
年会費 (保険料・参加費含む)	全 期	後 期	
	一 般	13,000円	6,500円
	ジュニア (18歳未満)	12,000円	6,000円

※後期：10月1日以降の入会の際の年会費

他講座参加券 (スタンプカード形式)	10回券	5回券
	3,000円	15,000円

4 | 安定した運営を続けるためにサービスの向上を

ここ1～2年、近隣に幾つもの民間スポーツクラブが開業した影響もあり、今年度は会員数の減少もありましたが、値上げのおかげで収入的には問題なく運営できています。今後は、プログラムの見直しやサービスの向上を図るなどして、会員の増加をめざしていきたいと考えています。

5 | 地域になくってはならないクラブをめざす！

クラブでは理事、事務局スタッフで構成された企画会議を月2回行い、迅速な対応、機動力のあるクラブ運営をめざしています。具体的にクラブの中期計画としては、3年後に会員の継続率70%を確保し、クラブ会員数600名を達成したいと考えています。そうすることにより、一層クラブが経済的に安定し、多くの事業を実施できることとなります。クラブが地域の方々に今以上に受け入れられ、なくてはならないクラブになれるよう、今後もクラブ運営に取り組んでいきたいと考えています。

(クラブアドバイザー／山田瞳)



チアダンス入門



ヨガ教室



ボールエクササイズ

クラブプロフィール

- 設立年月日：平成22年3月14日
- 所在地：愛知県海部郡蟹江町
- 運営：会員数473名(平成27年9月現在)、予算規模930万円(平成26年度)
- 特徴：蟹江町で唯一の総合型地域スポーツクラブ。地域住民がスポーツを通じて「地域住民の健康づくり、地域社会の活性化、青少年の健全育成に寄与する」ことを目的に設立。競技性の高い種目はあえて作らず、子どもから高齢者まで自由に参加でき、健康づくり仲間づくりのできるクラブをめざしている。講師、指導者は種目の認定資格を取得しており、個性を生かした指導が好評を得ている。また、会員からのニーズに応え、講座、イベント等の企画にも力を入れている。

連絡先：〒497-0044 愛知県海部郡蟹江町大字蟹江新田字佐屋川東46
TEL：0567-55-9780 FAX：0567-5-9781
Eメール：ikiksc@tenor.ocn.ne.jp
ホームページ：<http://www.ikiksc.com/index.html>